

愛知県基幹的広域防災拠点整備等事業について

防災安全局防災部防災危機管理課
 防災拠点推進室
 内線 5455・2524
 (ダイヤルイン)052-954-7478

① 愛知県基幹的広域防災拠点とは

災害時における拠点指揮運用機能を確保するとともに、緊急消防援助隊、自衛隊等のベースキャンプ用地や、支援物資の受け入れ、県内全域への供給に必要な物資ターミナルを設けることにより県内全域の災害応急活動を後方支援する機能を確保する。

平常時は消防学校と公園として利用する。消防学校では、消防職員等育成の他、地域の防災教育・人材育成等に活用し、公園では、運動施設等の他、イベント開催、防災ビジネス等に活用する。

【災害時】愛知県全域を対象とした「後方支援機能」を確保

- 拠点指揮運用機能として「24時間危機管理体制」
- 「支援部隊」のベースキャンプ機能
- 「支援物資」の集積・中継・分配機能
- 中部圏の「基幹的な拠点」としても貢献

【平常時】人材育成、地域活性化・地域の賑わいの創出

- 消防職員等育成、地域の防災教育・人材育成、防災・減災の普及・啓発
- 愛知県・名古屋市の「消防学校の共同設置」を検討
- 公園、運動施設等
- イベント開催、スタートアップなどが取り組む防災ビジネス等

② 拠点概要

➤ 整備場所

豊山町青山地区

➤ 規模

防災拠点区域：19.2ha（右図、青枠のとおり）

③ 事業方式

➤ PFI方式（BT+コンセッション方式）

施設の設計・建設後、県に施設の所有権を移転。（BT（Build Transfer））
 維持管理・運営では、公共施設等運営権を民間事業者に設定（コンセッション方式）することで、自由度の高い運営を実現する。
 なお、維持管理・運営で発生する費用について県が一定額を負担（混合型）

➤ 事業予定地及び対象施設

17.7ha（右図、赤枠のとおり）、消防学校施設及び公園施設

➤ 事業期間

設計・建設：2023年度～2025年度（約3年） ➡ 2024年度～2026年度（約3年）
 維持管理・運営：2026年度～2045年度（20年間） ➡ 2027年度～2046年度（20年間）

➤ 運営権対価

入札説明書等公表時に示す。

➤ その他

地域企業参画の仕組み等を検討する。

④ 6月定例県議会への提案

愛知県基幹的広域防災拠点を整備・運営するPFI事業者を募集するにあたり、直近の物価及び賃金の変動を踏まえた設計・建設費、維持管理・運営費を見直す必要があるため、2023年度当初予算で設定した債務負担行為を変更する。

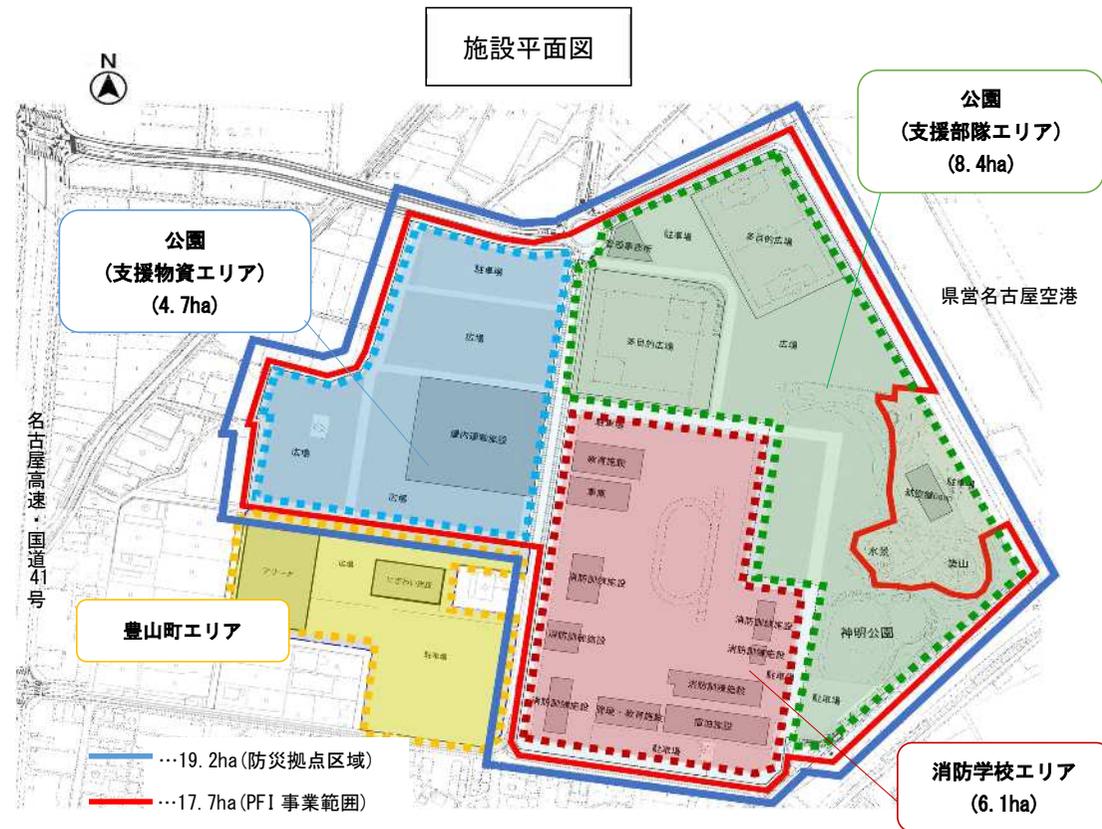
➤ 債務負担行為の補正予算 2,734,730千円

（当初 18,705,276千円→6月補正後 21,440,006千円）

（施設整備費 約182億円、維持管理・運営費 約32億円）

設計・建設：2023年度～2025年度（約3年） ➡ 2024年度～2026年度（約3年）

維持管理・運営：2026年度～2045年度（20年間） ➡ 2027年度～2046年度（20年間）



【参考】

- 全体事業費（施設整備費及び用地・造成費等）
 約330億円→約350億円（ほかに関連（河川・道路）事業費約100億円）

⑤ スケジュール等

○経過

- 2021年11月 基本構想・計画の公表
- 2022年2月 用地測量業務契約締結
- 2022年3月 アドバイザリー契約締結
- 2022年4月 都市計画決定（豊山町決定）
- 2022年11月 入札公告（入札日 2023年3月31日）
- 2023年1月 入札参加表明締切
- 2023年3月 入札不調の公表（参加表明者から辞退届が提出）

○今後のスケジュール（PFI事業）



※用地取得、造成等については変更なし。